

竹島＝独島関連年表

1403		朝鮮王朝、鬱陵島に空島政策決定
1407		朝鮮王朝、対馬国守護の鬱陵島への移住申請を却下
1431		朝鮮王朝『太宗実録』編纂
1432		朝鮮王朝『新撰八道地理志』編纂
1451		朝鮮王朝『高麗史』編纂
1454		朝鮮王朝『世宗実録』地理志編纂
1481		朝鮮王朝『東国輿地勝覧』編纂
1614(慶長19)		対馬藩、朝鮮王朝と論争、鬱陵島の領有放棄
1618(元和4)		出雲三尾関の馬太伊ら7名が鬱陵島出漁中に朝鮮へ漂着
1620(元和6)		幕府、対馬藩「竹島 朝鮮國属島」(鬱陵島)で磯竹弥左衛門を捕える
1625(寛永2)頃		徳川幕府、大谷・村川両家に竹島(鬱陵島)渡海免許
1637(寛瀛4)		村川家の渡海船が朝鮮へ漂着(30名)
1656		朝鮮、「輿地志」(逸書)成立
1666(寛文6)		大谷家の渡海船が朝鮮へ漂着(22名)
1667(寛文7)		斉藤豊仙『隠州視聴合記』に松島、竹島記述
1531		朝鮮王朝『新增東国輿地勝覧』編纂
1692(元禄5)	3. 26	村川船、竹島(鬱陵島)で朝鮮人と遭遇
1693(元禄6)	3. 20	大谷船、竹島(鬱陵島)から安龍福らを連行「竹島一件」
1694		張漢相「鬱陵島事蹟」、竹島＝独島を認識
1695(元禄8)	12. 25	鳥取藩、幕府へ竹島・松島は因伯付属でないと回答
1696(元禄9)	1. 28	徳川幕府、竹島(鬱陵島)渡海禁止を発令
	5. 18	安龍福来日、竹島(鬱陵島)、松島(子山島)は朝鮮領と訴える
1699(元禄12)	10. 19	対馬藩主「竹島之一件無残相済」と幕府に報告
1707		『東国文献備考』, 鬱陵于山皆于山國地于山則倭所謂松島也
1714		江原道御使報告「鬱陵之東島嶼相望接于倭境」
1726(享保11)		対馬藩、「竹嶋紀事」編纂
1787(天明7)		フランス、鬱陵島を確認、ダジュレー島と命名
1789(寛政1)		イギリス、鬱陵島を誤認、アルゴノート島と命名
1808		朝鮮王朝『萬機要覧』, 鬱陵于山皆于山國地于山則倭所謂松島也
1828(文政11)		岡嶋正義『竹島考』
1837(天保8)	2.	竹島渡海禁止令
1840(天保11)		シーボルト「日本図」、架空のアルゴノートをタカシマ、ダジュレーをマツシマとする。
1844(天保15)		岡嶋正義『因府年表』
1849(嘉永2)		フランス、竹島＝独島を確認、リアンクール岩と命名
1854(安政1)		ロシアのパルラダ号、アルゴノート島の非存在を確認
1870(明治3)		外務省報告書『朝鮮国 交際始末 内探書』
1876(明治9)	7.	武藤平學「松島開拓之儀」提出
	7. 13	「児玉貞易建白」(松島開拓願)提出
	10. 16	島根県「日本海内竹島外一島地籍編纂方向」提出
1877(明治10)	1. 27	戸田敬義「竹島渡海之願」提出
	3. 17	内務省「日本海内竹島外一島地籍編纂方向」提出

	3. 29	太政官指令「日本海内竹島外一島ヲ版図外ト定ム」
1878(明治11)	8. 15	下村輪八郎「松島開拓願」提出
		軍艦・天城、「松島」(鬱陵島)の経緯度確認
1880(明治13)		軍艦・天城、竹嶋(朝鮮名、竹島)の経緯度確認
1881(明治14)	6.	朝鮮政府、日本に鬱陵島渡航禁止を要求
	8. 20	北澤正誠『竹島版圖所属考』
	11. 7	太政官、外務省の「朝鮮政府へ送翰の儀」承認
	11. 29	内務省が外務省に鬱陵島照会、「竹島外一島」資料添付
1882(明治15)	4.	朝鮮政府、檢察使・李奎遠を鬱陵島に派遣、調査
	12.	朝鮮政府、鬱陵島開拓令
1883(明治16)	3. 1	内務省、司法省「鬱陵島渡航禁止」内達
	10. 14	鬱陵島の日本人254名、強制帰国
1894(明治27)	7. 25	日清戦争開始、豊島沖海戦
1897(明治30)	10.	朝鮮の国号を「大韓帝国」に変更
1898(明治31)		遠洋漁業奨励法
1900	5.	禹用鼎、鬱陵島視察
1900(明治33)	10. 25	大韓帝国勅令41号「鬱陵島、竹島、石島」を郡に昇格
1902(明治35)		外国領海水産組合法
	3.	鬱陵島に日本人警官常駐
1903(明治36)		中井養三郎、リヤンコ島にてアシカ猟開始
1904(明治37)	2. 8	日露戦争開始、旅順港を奇襲攻撃
	2. 27	日韓議定書を官報公表
	6.	ロシアのウラジオ艦隊が朝鮮海峡に出現
	9. 2	鬱陵島の軍事用望楼完成
	9. 5	第一次日韓協約を官報公表
	9. 25	軍艦・新高日誌に「独島」記述
	9. 29	中井養三郎「りゃんこ島領土編入並ニ貸下願」提出
	11. 20	軍艦対馬、リヤンコ島の電信所設置予備調査
1905(明治38)	1. 28	リヤンコ島の領土編入を閣議決定し「竹島」と命名
	2. 22	島根県告示40号、「竹島」を島根県隠岐島司の所管とする
	6. 13	軍艦橋立を竹島＝独島に派遣、望楼工事調査
	8. 19	竹島＝独島の望楼完成
	11. 23	第二次日韓協約(乙巳保護条約)を官報公表
1906(明治39)	3. 28	島根県「竹島調査団」鬱陵島に寄港
1907(明治40)	7. 25	第三次日韓協約を官報公表
1908		『増補文献備考』, 鬱陵于山皆于山國地于山則倭所謂松島也
1910(明治43)	8. 29	韓国併合に関する条約を官報公表
1943(昭和18)	11. 27	カイロ宣言署名
1945(昭和20)	7. 26	ポツダム宣言署名
	9. 2	日本降伏調印
1946(昭和21)	1. 29	連合軍司令部(GHQ)覚書 SCAPIN第677号
	6. 22	同 SCAPIN第1033号、マッカーサーライン設定
1947	8. 16	韓国山岳会による独島学術調査
1948	8. 15	大韓民国建国

	9. 9	朝鮮民主主義人民共和国建国
1952(昭和27)	1. 18	韓国「海洋主権宣言」、平和線(李ライン)設定
	1. 28	日本政府、竹島=独島の領有権を主張して韓国へ抗議
	4. 25	マッカーサーライン廃止
	4. 28	サンフランシスコ条約発効、竹島=独島にふれず
	7. 26	日米合同委員会、竹島=独島を米軍の演習区域に指定
	10. 3	駐日米大使館書簡、日韓双方の竹島=独島主張を容認
1953(昭和28)	3. 19	同、竹島=独島を演習区域から除外
	7. 12	竹島=独島で銃撃事件
1954(昭和29)	8. 10	韓国、竹島=独島の灯台運用開始
	9. 12	日本、国際司法裁判所へ付託を韓国に提議
	10. 28	韓国、日本の提議を拒否
1965(昭和40)	12. 18	日韓条約発効、竹島=独島にふれず
1994(平成6)	11.	国連、海洋法条約発効
1995(平成7)	12.	韓国、竹島=独島に埠頭建設開始
1999(平成11)		日韓、新漁業協定締結
2005(平成17)	2.	島根県「竹島の日」条例制定

サンフランシスコ講和条約関係年表

1946(昭和21)	1.29	SCAPIN 677号、竹島=独島、北方4島を日本から分離
1947(昭和22)	3.20	米国第1次草案、竹島=独島を韓国領、北方4島記述なし
	8.5	米国第2次草案、竹島=独島を韓国領、北方4島を日本領
1948(昭和23)	1.12	米国第3次草案、竹島=独島を韓国領、北方4島を保留
	8.15	韓国独立
1949(昭和24)	10.13	米国第4次草案、竹島=独島を韓国領、北方4島を保留
	11.2	米国第5次草案、同上、ただし北方4島は日本に同情的
	11.19	米国、シーボルト意見書、竹島=独島、北方4島を日本領
	12.29	米国第6次草案、竹島=独島、ハボマイ・シコタンを日本領
1950(昭和25)	6.25	朝鮮戦争勃発
	8.7	米国第7次草案、竹島=独島や鬱陵島、北方4島の記述脱落
	9.11	米国第8次草案(対日講和7原則)、同上
	10.26	豪州政府質問への米国回答、竹島=独島を日本領
1951(昭和26)	2.28	英国第1次草案、濟州島や鬱陵島、竹島=独島を日本領に線引き
	3.3	米国最終草案、竹島=独島や北方4島の記述脱落、韓国へ提示
	3.	英国第2次草案、濟州島や鬱陵島、竹島=独島を韓国領に線引き
	4.7	英国最終草案、同上
	5.3	米英共同第1次草案、竹島=独島や北方4島の記述脱落
	6.1	共同草案への米国注釈書、竹島=独島にふれず
	6.14	米英共同第2次草案、竹島=独島や北方4島の記述脱落
	7.12	韓国第1次覚書、連合国への参加など10項目を要求
	7.19	韓国第2次覚書、独島など5項目を要求
	7.26	韓国第3次覚書、マッカーサーラインの存続など3項目要求
	8.10	米国、韓国へラスク書簡、竹島=独島を日本領とみなす
	8.16	条約最終草案、竹島=独島や北方4島の記述脱落

1952(昭和27) 9.8 サンフランシスコ対日講和条約調印
4.28 サンフランシスコ条約発効、竹島＝独島にふれず